

-
- 各集合場所への配車順路**
- | ルート | 人数 | 避難先 |
|----------------|------|-------------|
| ルート1
(大型バス) | 145人 | おぎし
小城市 |
| ルート2
(大型バス) | 31人 | |
| ルート3
(大型バス) | 8人 | |
| ルート4
(大型バス) | 28人 | |
| ルート5
(大型バス) | 81人 | |
| 合 計 | | 293人 |
- 【凡例】**
 ●●●●●: 集合場所
- 避難所**
 おぎし
小城市
- (C)2020ZENRIN(Z05E-第175号)

玄海町におけるPAZ内から避難先までの主な経路

➤ 地域毎に予め避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

※対象住民はPAZ対象地区の人口から施設敷地緊急事態で避難する住民を除いた数



唐津市肥前町におけるPAZ内から避難先までの主な経路

- 地域毎に予め避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

※対象住民はPAZ対象地区の人口から施設敷地緊急事態で避難する住民を除いた数

からつしひぜんまち
唐津市肥前町
対象住民：111人※

《避難経路の考え方》

- ・円滑な避難のため、可能な範囲で地域毎に分散して経路を設定
- ・住民が覚えやすく実行しやすい避難誘導計画となるよう、基本となる単一の避難経路をあらかじめ設定
- ・自然災害等により、道路の遮断や障害物による道路幅の減少等が想定又は確認できるときは、各道路管理者と協力し、代替避難路を速やかに確保。その上で、あらかじめ定めた避難計画にかかわらず、代替となる安全な避難経路において避難

【代替経路（例）】

県道217号→国道204号→国道202号
→国道35号→県道36号

【基本経路】

県道217号→国道204号→県道50号
→国道202号→国道498号
→県道36号→国道207号

原子力発電所から5km内の唐津市肥前町のうち、住民が居住している地区のみをPAZに指定。PAZに指定していない5km内の一時滞在者に対しては唐津市が広報活動を行い、帰宅を促す。

避難先：白石町
ありあけ
(有明公民館)

【凡例】

- : 基本経路
- - - : 代替経路（例）
- : 避難先市町所在地



唐津市鎮西町におけるPAZ内から避難先までの主な経路

- 地域毎に予め避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

※対象住民はPAZ対象地区の人口から施設敷地緊急事態で避難する住民を除いた数

